

# 呼吸療法チーム

呼吸療法チームは、呼吸ケアの質の向上を目的に専門的な知識、技術の普及を行うことで急性期医療の質の向上に日々努めています。ケアチーム員は、チーム活動だけでなく所属病棟の呼吸に関するリーダーシップを発揮しています。実践から研究へ向け、学会発表なども積極的に行っています。

## < 活動内容 >

1. 呼吸ケアの標準化（マニュアル作成）
2. 急性期医療における高度な呼吸ケアに必要な教育プログラムの構築と実践
3. データ収集・管理など

## < 目標 >

1. 呼吸に関する統一したケアの提供ができる
2. 院内での定期的な勉強会を開催する
3. 呼吸療法チーム員が呼吸ケアに関する知識・技術を深め、所属部署での呼吸ケアについての実践、教育ができる

呼吸療法委員会のリンクチームとして、  
多職種協働でラウンドを行っています

### ●口腔ケアラウンド

人工呼吸器を装着している患者さんの口腔ケアの実践、指導などを行っています。  
(歯科衛生士、集中ケア認定看護師、呼吸ケアチーム員)



### ●人工呼吸器安全ラウンド

稼働中の人工呼吸器が安全に使用できるように機器点検をはじめ患者中心の安全環境を実践の場で提供できるようにしています。  
(臨床工学技士、集中ケア認定看護師)



### ●呼吸リハビリラウンド

人工呼吸器装着患者さんが人工呼吸器から早期に離脱し、苦痛が緩和され回復できるベストプラクティスを実現するために、多職種でカンファレンスを行います。  
(麻酔科医師、呼吸器内科医師、理学療法士、臨床工学技士、集中ケア認定看護師、主治医、担当看護師)



チーム活動を通して、急性期にある患者さんへ「より良き医療看護の提供」ができるように日々尽力を尽くしていきたいと考えています。